

平城宮跡歴史公園、奈良公園の整備推進

要望内容

1. 国営平城宮跡歴史公園の第一次大極殿院の復元整備の推進
2. 県営平城宮跡歴史公園および奈良公園の整備に必要な『社会資本整備総合交付金』の重点配分
3. 県営平城宮跡歴史公園の民間活力導入に関する財政的支援及び技術的支援

【国土交通省】

現状・課題

【平城宮跡歴史公園】

- 奈良時代、平城京はシルクロードを通じて世界の様々な文化が伝えられるとともに、国内からは租庸調のシステムに基づき、様々な特産物が全国各地から集まることで、**日本の食文化のルーツ**が築かれた場所であった。
- 平城宮跡歴史公園は本県を代表する観光地でありながら、隣接する**奈良公園**（1,300万人/年）の**1/10**（130万人/年）しか観光客が訪れていない。

【奈良公園】

- 特別天然記念物**春日山原始林**を内包し、世界遺産古都奈良の文化財や天然記念物**奈良のシカ**と出会える、日本を代表する公園
- 国の内外を問わず、多く観光客が快適に過ごせるよう、**施設の魅力向上**と、老朽化が進む施設の長寿命化が必要

取組

- 観光戦略本部に平城宮跡周辺エリア部会を立ち上げ、奈良の「食」と「クリエイティブな活動」をキーワードに、にぎわい・魅力向上を目的とした新しい公園整備の取組を推進

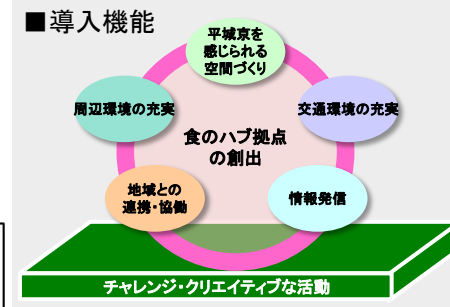
■構想・コンセプト

“日本の食のはじまりは奈良” 世界と交わり・地域とつながる空間づくり

■導入機能

「食のハブ拠点の創出」を主軸として、「平城宮跡を感じられる空間づくり」「交通環境の充実」「周辺環境の充実」「情報発信」「地域との連携・協働」の5つの機能を位置づけ

- 令和13年度の供用開始に向け、令和8年度より民間事業者の募集を開始



- 観光客と奈良のシカ増加により荒廃した、**登大路園地芝生地**の再生事業の実施（景観の保全、シカの生息環境保全）

- 観光客の増加と施設老朽化により破損劣化が著しい**蓬莱橋**の**大規模修繕**事業の実施（文化的施設の保全、来園者の安全確保）



破損劣化状況

登大路園地

蓬莱橋